

年 組 氏名

1 まず、下の新聞記事をじっくり読んでみてください。(朝日小学生新聞より)

留守番する時 ルールを決めておく / 「遊ぼう」さそいに負けない

一人やきょうだいだけで昼間過ごす場合、何に気を付けたらよいでしょうか。埼玉大学教育学部教授の吉川はる奈さんは「まずはふだんからのルールの確認を」と言います。

インターフォンや電話が鳴ったら、どうするか。調理は子どもだけでどこまでするか。SNSやゲームの時間はどう決めてあるか。体調が悪くなるなどこまった時の連絡先は、いくつか用意しておきます。低学年の子は、時間を決めて保護者と電話で話すのも一つの方法です。不安やさみしさを感じたら「好きなことをたっぷりすると気持ちが悪く落ち着く」と言います。

高学年の子には「この状況を自立のきっかけと前向きにとらえては」と吉川さん。やるべきことと時間の割りふりを大まかに決め、自分で時間管理をします。簡単なお手伝いをすると、喜ばれて自信もつきます。

「子どもの危険回避研究所」の所長・横矢真理さんは「不安の棚おろし」をすすめます。気になることを書き出し、どう対応するか、親子で相談します。ねる前だと不安がつるので、明るい時にしましょう。

食事では電子レンジの出番が増えそうです。熱くなった容器でやけどしたり、ふきこぼれたりといった事故も起きるので、使い方を親子で確認します。火事や地震など「もしも」に備えて、かぎの置き場所、かけ方は覚えておきましょう。

新型肺炎の影響が広がり、大人はピリピリしています。横矢さんは「外では知らない人にとなられたり、暴力をふるわれたりする危険もあるので気をつけて」と言います。

「遊ぼう」というさそいを断ると、「おくびようだ」と言われるかもしれない。でも「おくびような人は事前に準備するから、かえって強くなれる。自信を持ってください」。

2 おくびような人は、なぜ、かえって強くなれると書いてありますか。

事前に準備するから

3 「不安の棚おろし」とは、どんなことをしますか。

気になることを書き出し、どう対応するか、親子で相談する。

4 自分のことは、自分であることを漢字2字で書きなさい。

自	立
---	---



ホームページ
QRコード

5 あなたは、一人で留守番することになったら、どんなことに気をつけますか。

食事をするときは、電子レンジだけを使う。かぎを閉めておく。など

※ 今まで、校長先生からの宿題をやってくれてありがとうございました。明日から休校になり、みんなの宿題を見ることはできませんが、ホームページで問題を出しますので、見られる人は、ぜひ、チャレンジしてみてください。体に気をつけて過ごしてください。